子どもたちの輝く未来のために！　　平成25年10月21日発行

教育センターニュース
ミネルバ
129号

佐賀県教育センター
〒840-0214 佐賀県佐賀市大和町大字川上
TEL 0952-62-5211㈹　FAX 0952-62-6404
◎「ミネルバ」は教育センターWebページでもご覧いただけます。

掲載記事

- 長期研修のススメ
- 学習状況調査Web報告書公開中
- 電子黒板の活用に向けて
- 教育センターWebページに校種別のページを設けました！

長期研修のススメ

長期研修事業は，教育センターにおいて半年間(１年間の場合もあり)の計画的な研修により，実践的な指導力を身に付けるとともに，教職員としての資質・能力を高め研修成果を県内に広めていくことで，佐賀県教育の振興に資する目的で行っています。これまで753名の方が修了され，県内各地で活躍されています。

その中で，平成23，24年度に長期研修を修了された先生方の中から，中学校と高等学校お一人ずつに感想を頂きましたので，ご紹介します。来年度の募集要項は，12月初旬に各学校に配布されます。

修了者の声

【中学校　特別活動】　　鳥栖西中学校　陣内　彩（平成24年度）

普段，現場では経験できないことが多くありました。例えば，仮説を立てて手立てを仕組み，様々な角度から検証していくことで，指導上の改善点等に気付きやすくなりました。さらに，文献や他県の研究紀要等をじっくり読み，効果があると検証された手立てや取組を知ることができ，現場での指導に生かしています。また，校種や教科・領域を超えた交流で，互いの研究についてはもちろん，それぞれの学校の様子や課題や取組について話す機会が多くありました。そこで話したことが，現在所属校で取り組んでいる小中一貫教育の推進を考える際に，大いに役立っています。

【高等学校　公民／特別支援教育】　　厳木高等学校　野副　修平（平成23年度）

私は，この研修で，グループによる意見交換を基に思考力，判断力，表現力を高め，意見の形成を支援するワークシートの作成と活用の在り方を探りました。この研修に参加したことで学校現場からは離れたものの，課題に向き合う時間を，十分取ることができました。また，小・中学校の先生方と同じ空間で研修できたことはとてもよい刺激になりました。以前と比べてより具体的な目標を設定して授業をするようになり，日頃の実践に大いに役立っています。

ミネルバ127号でお知らせした４月からの３名の先生方に加え，10月からは次の16名の先生方が研修されています。

思考力，判断力，表現力を高める学習指導の在り方			他者との関わりを豊かにする指導の在り方		
山　領　ひとみ	新栄小学校	国　語	田　邉　綾	西唐津小学校	道　徳
福　田　美　幸	北方小学校	国語(ICT活用)	山　崎　秀　隆	山代東小学校	道　徳
小　旗　浩　徳	武内小学校	国語(ICT活用)	吉　田　明　寛	三田川小学校	外国語活動
北　原　和　子	明倫小学校	社　会	喜　多　千　鶴	六角小学校	外国語活動
江　口　成　子	山内中学校	社会(ICT活用)	**個や集団の成長を促す教育的支援の在り方**		
納　所　健　三	桜岡小学校	算　数	中　町　孝　裕	浜小学校	教育相談･生徒指導
吉　田　　徹	山内東小学校	算数(ICT活用)	西　川　ひとみ	嬉野小学校	教育相談･生徒指導
澤　野　昌　治	七浦小学校	算数(ICT活用)	**特別支援学校における個に応じた支援の在り方**		
大久保　　司	長松小学校	理　科	坂　口　百　恵	うれしの特別支援学校	特別支援教育

学習状況調査Web報告書 公開中

平成 25 年度佐賀県小・中学校学習状況調査及び全国学力・学習状況調査を活用した調査の結果についてまとめたWeb報告書を教育センターWebページに公開しています。調査結果の概要や小学校・中学校の各教科における学習状況について詳細に分析し，学習指導法改善及び児童生徒の学校生活・家庭生活の見直しに役立つ内容となっています。各学校における児童生徒の学習状況や生活状況を把握し，教師が児童生徒のよさや課題に目を向けて指導を行っていくためにも，このWeb報告書を積極的にご活用ください。

Web報告書の内容構成

教育センタートップページ

アクセスはこちらから

Ⅰ　調査の概要

調査の趣旨や到達基準との比較による調査結果の分析方法についてまとめています。

Ⅱ　調査結果の概要

各教科の県正答率，評価の観点別正答率など県全体の傾向が分かります。また，児童生徒意識調査や教師意識調査の結果の概要が分かります。

Ⅲ　各教科の調査結果の分析

各教科における学習と指導の状況や成果と課題，具体的な設問を取り上げての指導改善の視点などを分析しています。（下は小学校国語「エ　これからの指導に向けて」より抜粋）

エ　これからの指導に向けて

今回の調査によって，次の３点に課題があることが分かった。１つ目は，「書くこと」において，文章の様式を理解すること，２つ目は，「書くこと」「読むこと」において，目的や条件に合わせて自分の考えをまとめること，３つ目は，「漢字の書き」や「ローマ字の読み書き」である。これらの課題を解決するためには，文章の様式や条件に合わせて自分の考えを確かに表現できるような学習活動を一層充実させることが大切である。特に，以下のことを意識して，これからの指導改善を図っていくことが重要であると考える。

（ア）言語活動の特性を理解し，指導事項に最適な言語活動を吟味する

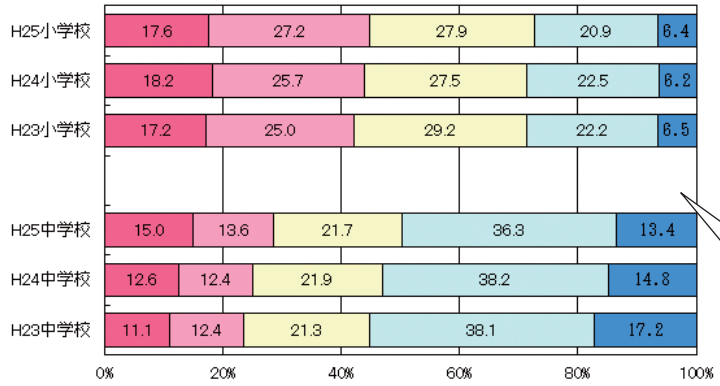
学習指導要領解説の国語編に，指導事項は例示されているような言語活動を通して指導するものとされ，それぞれの領域において，発達段階に応じた言語活動例が明記されている。これらの言語活動例を効果的に設定し指導していくことが大切である。そのためには，教師が，それぞれの言語活動の特性を理解しておくことが大切である。その上で，授業を計画する際に，指導事項と児童の実態，言語活動の特性の３つを照らし合わせ，指導事項を身に付けさせるのに適した言語活動であるかを吟味する必要がある。そして，教師自身が，授業の中で行う「お礼の手紙」や「リーフレット」，「本の帯」といった言語活動での具体例を示したり，「手引き書」等を用いて活動の手順を示したりしていくことで，学習への見通しをもたせ，必要な知識や技能を身に付けさせながら授業を進めていくことが望ましい。具体的な授業プラン等については，佐賀県教育センター Webページを参考にしてほしい。

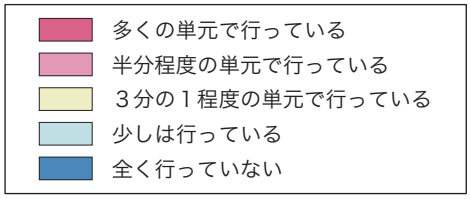
※佐賀県教育センター Webページ「使える！分かる！力が付く！小学校国語科学習指導の提案」

Ⅳ　意識調査結果の分析

児童生徒意識調査については，児童生徒の学校生活・家庭生活など学習を取り巻く生活の状況について，教師意識調査については，教科全般における指導法の工夫や学校組織マネジメントに対する意識などについて分析しています。（下は教師意識調査のグラフより抜粋）

ア　「レポートや作文など書いて表現する活動を取り入れた授業を行っていますか」について





小学校，中学校共に，レポートや作文，発表や話合いなどの表現活動を取り入れる教師の割合が高くなってきていることが分かります。

Ⅴ　まとめ

到達基準における「要努力」に位置する児童生徒の増加の要因と，各教科の記述式の設問に関する課題について，資料を基にまとめています。

【問い合わせ先】　研究課 研究調査担当　TEL:0952-62-5214(直通)

電子黒板の活用に向けて

佐賀県下において，電子黒板の導入が急速に進められています。そこで，電子黒板の活用ポイントを一部紹介します。また，教育センター Webページには，ＩＣＴ機器を利活用した授業づくりのヒントを掲載していますので，是非，ご活用ください。（教育センター TOPページ→ ＩＣＴ利活用支援 ）

授業での活用方法

資料提示

静止画や動画などを大画面で表示することができます。英語における音声や，音楽における楽曲など，聴覚に訴える資料を提示することもできます。

〈資料提示に役立つ機器の紹介〉

教材提示装置

機器の使い方や実験の手順などを拡大して，動画教材のように示しながら説明することができます。また，児童生徒のノートや作品を直接拡大できるので，比較や説明をするのに役立ちます。

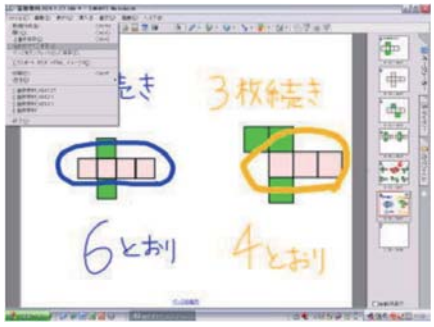
スキャナ

取り込んだ画像を電子黒板に投影し，拡大投影や書き込みを行うことで，理解を深めることができます。

書き込み

電子黒板に直接，指や専用ペンで書き込むことができます。教師が表示した内容に説明を書き込んだり，児童生徒が考えた事がらを書き込んだりすることができます。

保　存



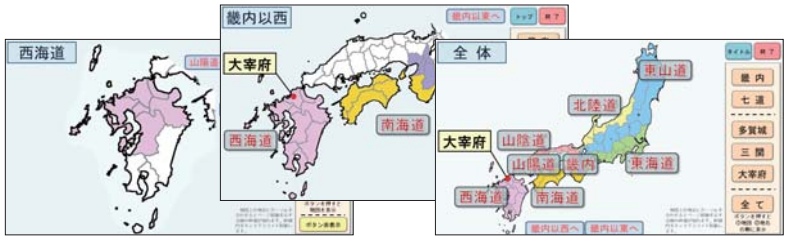
授業時に書き込んだ内容を保存しておくことで，次時の導入段階や思考を深める段階で活用できます。

ICT利活用教育授業展開案をご活用下さい！

教育センターでは，高等学校の各教科における授業での活用のヒントとなるような授業展開案及び活用する教材の作成に取り組んでいます。今年度は「国語総合」「日本史Ｂ」「数学Ⅱ」「物理基礎」「物理」「物理基礎」「化学基礎」「化学」「生物」「家庭基礎」「社会と情報」の展開案等を作成しています。

「日本史Ｂ」におけるＩＣＴ教材の一部を紹介します

古代の「都と地方との関係」の授業において，電子黒板で活用できるPowerPoint教材として，畿内・七道や諸国の位置を確認する地図資料を作成しました。これらの資料は，「授業展開に即して資料を提示できる」というPowerPointの特長を生かし，古代の行政区分における畿内・七道や諸国の地図の色や文字情報を，ボタンの操作により任意のタイミングで表示させるようにしています。



【問い合わせ先】　情報課 情報教育担当　TEL:0952-62-3554（直通）

校種別のページを設けました！

使いやすくなった教育センター Webページをご活用下さい！

教育センターのWebページは，教育センターがこれまで発信してきた数多くの教育コンテンツを，より多くの先生方に活用していただくために，リニューアルしました。校種をクリックすると下のような校種別のページが表示されます。これにより，教科・領域別や学年別での教材の検索が容易となりました。

旬の教育情報がワンクリックで見られます！

県内外の教育に関する情報（文部科学省等からの情報）を校種別に掲載しています。

おすすめ教材があります！

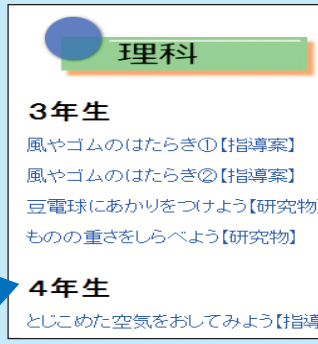
すぐに役立つ授業プランや学習プリントを２ヶ月分掲載しています。是非，ご活用ください。

教育センターで作成した教材・指導案集を掲載しています！

教科・領域別，学年別に集約しました。
必要な情報を素早く検索することができます。

理科授業改善サポートチーム
キャラクター
“りさぽくん”

例えば理科（小学校）をクリックすると…



教育情報に関するお役立ち情報満載！

先生方にとっての“教育に関するポータルサイト”であることを目指しています。また，教育センターが作成した教育コンテンツを随時Webページに更新していきます。役立つ情報が満載ですので，是非，教育センターWebページをご活用ください。

【問い合わせ先】 情報課 情報教育担当 TEL:0952-62-3554（直通）